



ROCK PAINT

住宅用化粧スレート屋根用下塗材

ロック水性プロテクトルーフ サフ・シーラー

PROTECT ROOF

住宅用化粧スレート(各種新屋根材)・スレート瓦・セメント瓦に
適した下地調整塗材・シーラーの決定版

■ ロック水性プロテクトルーフ サフ

水性一液型エポキシシリコン系屋根用下地調整塗材

- 品番：032-7111
- 容量：15kg ■ 標準塗付量：0.3~0.8(kg/m²・回)
- 色相：グレー ■ 標準塗付面積：18~50(m²/15kg・回)
- 塗り重ね可能時間：8時間(10℃)・3時間(23℃)・2時間(30℃)

■ 特長

- シロキサン結合を有したエポキシシリコン樹脂採用で、基材(無機系)、旧塗膜(有機系)双方の付着性にすぐれています。
- 特殊なエポキシ樹脂により、従来品に比べ乾燥性が大幅に向上するため、作業効率がすぐれています。
- 水性の上塗り塗料を選択することにより、下塗りから上塗りまでオール水系の高耐候性仕様を設定することができます。
- 高粘度タイプで厚膜仕上げが可能のため、下地表面を平滑化しフィラー効果をより一層発揮します。
- サフの塗装面は吸い込みが少なく、上塗りはきれいな仕上がりが得られます。
- 気温の寒暖、風雨、降雪などの気候変動に対応する強靱な塗膜性能を発揮し、高耐候性の上塗り層は長期にわたり美観を維持します。

■ 被塗物素材

- 住宅用化粧スレート(各種新屋根材)、スレート瓦、セメント瓦、アスファルトシングル材塗り替え用下地調整材として
 - ※ ただし陶器瓦、洋風コンクリート瓦(モニエル瓦、スカンジア瓦)、金属製屋根には使用できません。
 - ※ アスファルトシングル材に塗装する場合、上塗りは水性屋根用を選択してください。

■ 主な用途

- 戸建住宅、集合住宅、工場・倉庫などセメント系屋根材の塗り替え下地調整用

■ ロック水性プロテクトルーフ シーラー

カチオン系一液反応硬化型合成樹脂エマルジョンシーラー

- 品番：033-7150
- 容量：15kg ■ 標準塗付量：0.13~0.20(kg/m²・回)
- 色相：透明 ■ 標準塗付面積：75~115(m²/15kg・回)
- 塗り重ね可能時間：4時間(10℃)・2時間(23℃)・1時間(30℃)

■ 特長

- 超微粒子のナノエマルジョン採用により、従来型のエマルジョンシーラーに比べ、あらゆる基材・旧塗膜への浸透性にすぐれています。
- 乾燥した塗膜は自己架橋タイプのため、耐水性、付着性にすぐれています。
- カチオン系の樹脂により、基材と上塗り双方の付着性を助けます。
- 水性のため、溶剤系シーラーではチヂミが発生しやすい旧塗膜の条件でも安心して使用できます。
- 上塗りの吸い込みを抑え、仕上がり性を向上させます。
- 1液型のため、作業性、取り扱いにすぐれています。

■ 被塗物素材

- コンクリート系屋根、屋根材(セメント瓦、スレート瓦)、住宅用化粧スレート(各種新屋根材)など
 - ※ ただし陶器瓦、洋風コンクリート瓦(モニエル瓦、スカンジア瓦)、アスファルトシングル材、金属製屋根には使用できません。

■ 主な用途

- 戸建住宅、集合住宅、商業施設、工場・倉庫などセメント系屋根面の新設および塗り替え用シーラーとして

ロック水性プロテクトルーフ サフ・シーラー 住宅用化粧スレート屋根用下塗材

標準塗装仕様

■軽度な不陸のある各種屋根材

工程	使用塗料	希釈剤 塗装方法と希釈割合 (%)	塗装 回数	標準塗付量 (kg / m ² ・回)	塗り重ね可能 時間 (23℃)
下地調整	高圧洗浄によりゴミ、汚れ、カビ、こけ、藻などを完全に除去する。高圧洗浄ができない場合は、ホースで水を流しながらデッキブラシ、金属ワイヤーブラシなどを用いて入念に除去する。旧塗膜ではかかれ部分、ふくれ部分はケレン具を用いて完全に除去し、乾燥した清浄な面とする。				
下塗り	032-7111 ロック水性プロテクトルーフ	水 ハケ、ローラー：0~10 エアレス：0~10	1	0.3~0.8	3時間以上
適上塗り	(アスファルトシングル材):070ライン シリコマックス屋根・瓦用 (各種屋根材):070ライン シリコマックス屋根・瓦用、024ライン 1液ユメロックルーフ 114ライン ユメロックルーフ				
縁切り	水切り部で瓦が重なり合った部分は、皮スキなどで塗料の除去、縁切りを行う。				

施工上の注意

- 塗る面のゴミ、かび、こけ、油分などの汚れやはがれかかった塗膜はよく取り除いてください。
- 新しいコンクリート、モルタル系のアルカリ質素材は、含水率10%以下、pH9.5以下になるまで十分に乾燥させてください。
- 気温が低い時や湿度が高い場合には、完全な塗膜ができにくく十分な性能を発揮できませんので、気温5℃以下、湿度85%以上の塗装は避けてください。
- 降雨、降雪、強風などの場合、または天候不良が予測される時は、外部の塗装は避けてください。
- 新屋根材などで素地に軽度な不陸がある場合は、下地調整材として「ロック水性プロテクトルーフ サフ」を使用してください。
- 素地が直射日光などで極端に熱くなっている時は塗装を避け、少し冷えてから塗装してください。
- シーラーはカチオン性であり、一般的な水性塗料と混合するとゲル化しますので、絶対に避けてください。またハケ・ローラーなどの塗装用具の共用も避けてください。
- シーラーのさび缶にはプラスチック容器を使用してください。金属類はさびが発生するおそれがあります。
- 乾燥工程で霜、夜露などの影響を受ける時間帯や、昼と夜の温度差が大きい時期は、結露による艶引け現象が起こる場合があるため、時間を考慮して塗装を行ってください。
- 塗装ミストによる汚染防止のため、十分な養生を行ってください。
- 改修塗装の場合、脆弱な旧塗膜、汚れ、チョーキングなどはディスクサンダー、皮スキ、ワイヤーブラシなどで除去し、高圧洗浄を行った後、24時間以上乾燥させてください。(気温23℃、湿度65%の場合)
- 各工程の塗装間隔や塗付量、希釈量を守らなかった場合、塗膜不良となることがあります。また各工程において、当社指定以外の材料を使用した場合は、十分な性能が得られないことがあります。
- シーラー塗装後、塗装仕様の塗り重ね可能時間よりも早く上塗り塗装を行うと、ちぢみ、ひび割れ、塗膜不良を起こすおそれがありますので、塗り重ね可能時間を守ってください。
- 下塗り乾燥後、素地との付着性をガムテープなどで確認し、はがれが認められる場合は再度下塗り塗装を実施してください。
- アスファルトシングル材にサフを下塗り塗装した場合、弱溶剤型、溶剤型の上塗り塗料で仕上げることは避けてください。

安全衛生上および取扱上の注意

〔製品の危険・有害性〕

- 危険性のほとんどない製品ですが、目や呼吸器に入ることは避けてください。
- 〔救急処置〕
- 目に入った場合には多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 誤って飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 蒸気、ガスなどを吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けてください。

〔施工後の安全性について〕

- 本製品は揮発性の化学物質を含んでいますので、塗装直後の引き渡しの際は、施主に対して安全性に十分注意を払うようにご指導ください。
- 不特定多数の方が利用する施設を施工した場合は、ベンキ塗りたてであるなどの立看板等を設置し、化学物質過敏症ならびにアレルギー体質の方が接する事のないようにご配慮願います。

■住宅用化粧スレート(各種新屋根材)、スレート瓦、セメント瓦など

工程	使用塗料	希釈剤 塗装方法と希釈割合 (%)	塗装 回数	標準塗付量 (kg / m ² ・回)	塗り重ね可能 時間 (23℃)
下地調整	高圧洗浄によりゴミ、汚れ、カビ、こけ、藻などを完全に除去する。高圧洗浄ができない場合は、ホースで水を流しながらデッキブラシ、金属ワイヤーブラシなどを用いて入念に除去する。旧塗膜ではかかれ部分、ふくれ部分はケレン具を用いて完全に除去し、乾燥した清浄な面とする。				
下塗り	033-7150 ロック水性プロテクトルーフ シーラー	水 ハケ、ローラー：0(通常不要) エアレス：0(通常不要)	1	0.13~0.20	2時間以上
適上塗り	070ライン シリコマックス屋根・瓦用、024ライン 1液ユメロックルーフ 114ライン ユメロックルーフ				
縁切り	水切り部で瓦が重なり合った部分は、皮スキなどで塗料の除去、縁切りを行う。				

- シーラーに防錆性はありませんが、金属部の下塗りには錆などを除去、ケレン後、適性のあるサビ止め塗料を塗装してください。また本シーラーを金属部分に塗装した場合、さびが発生することがあります。
- 標準塗付量はハケ・ローラーの場合の値で、塗装時のロス等を考慮に入れた数値です。塗装方法、被塗物の形状、環境などによって増減する場合があります。被塗物の吸い込みが大きい場合、ぬれ感が出る程度が適量です。
- 塗り重ね可能時間(乾燥時間)は塗装現場の温度、湿度、風通し、素地の状態などにより、多少変わります。
- 塗装作業中および塗膜を乾燥させる際には、十分に換気を行ってください。
- 洋風コンクリート瓦(モニエル瓦、スカンジア瓦)、粘土瓦(いぶし瓦、釉薬瓦)への塗装できません。
- 新屋根材などで塗装後水切り部で瓦が重なり合った部分に塗料が付着していると漏れの原因となりますので、必ず皮スキなどを用いて塗料の除去と縁切りを行ってください。
- 塗装時は、高いところから降り口を確保しながら塗装してください。塗りたての面は滑りやすいので絶対に乗らないでください。塗り残しがあった場合も乾燥後に補修塗りをしてください。
- 作業時の安全には十分注意し、高所で作業する場合は安全ロープをかけて行ってください。
- 塗り替えた塗膜は、以前の塗膜と比較して光沢、平滑性が向上し、一般的に滑りやすい傾向にあります。塗装後の屋根上での作業には十分注意してください。
- 冬季において、屋根上の雪は滑りやすくなるのが想定されます。安全確認を行い、屋根に滑り止めなどの付帯設備を設置するなど対策をとることをお奨めします。
- 1液ユメロックルーフは汚れたウエスをまとめて置いたり、スプレーダストなどがたまってくと発熱し、自然発火のおそれがあります。使用済みのウエス、塗料がす、スプレーダスト等は、廃棄するまで水を張った容器に保管してください。
- 露出している瓦の素地が脆弱な場合は、剥離の原因となりますので塗装しないでください。(瓦の張り替えをお奨めします。)
- アスファルトシングル材の骨材の著しい剥がれや基材に反りがみられ劣化が進んでいる場合は、塗装できません。
- 無機系、フッ素系などで処理した住宅用化粧スレート(新屋根材)には、下塗りとしてハイパーシーラーエポを使用してください。
- このカタログに記載されている上塗り塗料などの詳細な使用方法については、それぞれのカタログをご参照ください。

〔取扱の注意事項〕

- 塗装中、乾燥中ともに換気をよくしてください。
- 取扱い中はできるだけ皮膚に触れないようにし、必要に応じて保護手袋、保護メガネ、保護マスクを着用してください。
- 取扱い後は、手洗い及びうがいを十分にを行い、作業着等に付着した汚れをよく落としてください。
- よくふたをし直射日光を避け、5℃以上40℃以下の安全でかつ子どもの手の届かない一定の場所に保管してください。
- 容器は中身を使い切ってから破棄してください。
- 廃棄の際は関係法規に従って産業廃棄物処理業者に委託し処理してください。

※安全データシート(SDS)をよく読んでからご使用ください。



ロックペイント株式会社

東京営業部 〒136-0076 東京都江東区南砂2-37-2
TEL (03)3640-6000 FAX (03)3640-9000

札幌営業部 〒003-0011 札幌市白石区中央一条4-3-48
TEL (011)812-2761 FAX (011)812-9304

仙台営業部 〒983-0044 仙台市宮城野区宮千代2-3-11-201
TEL (022)349-8677 FAX (022)283-3255

西関東営業部 〒229-1131 神奈川県相模原市西橋本1-15-16
TEL (042)700-3111 FAX (042)700-3112

大阪営業部 〒555-0033 大阪市西淀川区娘島3-1-47
TEL (06)6473-1650 FAX (06)6473-1000

名古屋営業部 〒454-0059 名古屋市市中川区福川町1-1
TEL (052)351-6500 FAX (052)361-7433

岡山営業部 〒701-1134 岡山市北区三和1000-34
TEL (086)294-1201 FAX (086)294-6966

福岡営業部 〒811-0119 福岡県糟屋郡新宮町緑ヶ浜3-2-1
TEL (092)962-0661 FAX (092)963-1241

URL <http://www.rockpaint.co.jp>

販売店

※本カタログの内容については、予告なく変更することがありますのであらかじめご了承ください。
また記載内容について、法律で認められる範囲を超えての転載・複製を禁止します。